

報道機関各位

平成30年6月22日 20時00分
地震関連リリース第12報

都市ガス供給の復旧状況などについて

大阪ガス株式会社

6月18日に発生しました大阪府北部を震源とする地震により被害を受けた都市ガス供給の復旧状況などについて、最新の状況をお知らせいたします。

記

1. 都市ガスの復旧状況について（6月22日速報値※）※6月22日18時00分時点
6月22日は18時現在で25,655戸のお客さまへの訪問・開栓を実施しました。これにより、累計の訪問・開栓戸数は54,355戸となりました。なお、導管網の復旧は本日をもって完了しました。

住所	都市ガス 供給停止戸数 (A)	復旧対象 戸数 ^{*1} (B)	導管網の 復旧状況 ^{*2}		お客さまへの 訪問・開栓状況	
			累計 該当戸数 (C)	導管網 復旧率 (C/B)	累計 戸数 (D)	訪問・ 開栓率 (D/B)
茨木市	64,254戸	64,254戸	64,254戸	100%	27,512戸	43%
高槻市	45,745戸	45,745戸	45,745戸	100%	25,758戸	56%
摂津市	1,208戸	1,208戸	1,208戸	100%	512戸	42%
吹田市	744戸	744戸	744戸	100%	573戸	77%
合計	111,951戸	111,951戸	111,951戸	100%	54,355戸	49%

- *1 復旧対象戸数：都市ガス供給停止戸数の中で、今後も継続して都市ガスをご使用いただけるお客さまのメーター数。お客さま宅での開栓作業により概ね確定
*2 道路面のガス管の安全が確認できたお客さまのメーター数

2. 6月23日の供給再開予定地域について

順次都市ガスの供給を再開しており、6月23日は約3万戸のお客さま宅をご訪問し、開栓作業を行う予定です。

地域ごとの復旧状況、供給再開予定時期につきましては、ホームページトップ画面の「復旧見える化システム」からご確認ください。

<復旧見える化システム>

<http://www.osakagas.co.jp/area-exhibition/>

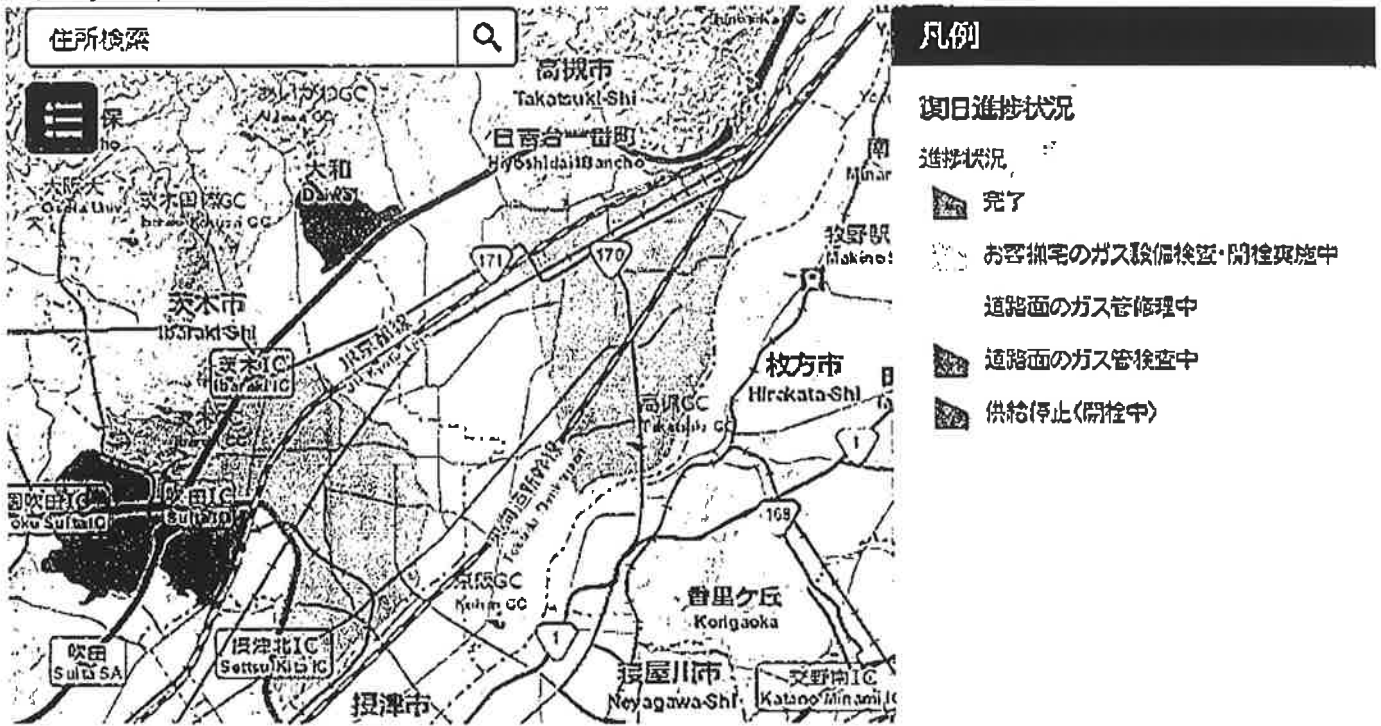
※地域ごとの復旧状況、お客さまへの訪問・開栓（供給再開）予定時期について、一覧表やマップからお調べいただけます。

(一覧表)

住所	作業進捗(○ 実施中、● 完了)				お客さま宅への訪問・開栓時期(※)
	供給停止(開栓)	道路面のガス管検査	道路面のガス管修理	お客さま宅のガス設備検査・開栓	
茨木市 宋原町	●	●	●	○	2018/6/22~24
五十鈴町	●	●	●	○	2018/6/22~25
稲葉町	●	●	●	○	2018/6/22~24
岩倉町	●	●	●	○	2018/6/22~24
宇野辺1丁目	●	●	●	●	完了

※完了となっている地域は、ご不在等により供給再開できていないお客さまを含みます

(マップ)



(参考：復旧手順)

別紙「復旧作業の流れ」参照

3. 復旧見直しについて

地震発生から1週間後を目処に概ね復旧できるように取り組んでおります。ただし、現地の状況を確認し、見直すことがあります。

4. お客さまへのお願い

(1) 開栓作業にお伺いした際にご不在であったお客さまへのお願い

開栓作業にお伺いした際にご不在であったお客さま宅で「ガスの開栓について(ご不在のお客さまへのお願い)」(以下、不在連絡票)が投函されている場合には、「不在連絡票」に記載されているQRコードからお申込みいただけます。

(2) マイコンメーターの復帰についてのお願い（ご注意ください）

地震によりマイコンメーターの安全装置が作動し、都市ガス供給が停止したお客さまが当社以外の業者にマイコンメーターの復帰作業を依頼したところ、作業費用を請求される事例が発生しております。弊社がご訪問し、復帰作業を実施した場合には費用はいただきません。またお客さまご自身で簡単に復帰操作ができますので、よろしくお願ひいたします。

（マイコンメーター復帰操作）

<http://www.osakagas.co.jp/hukkisousa/index.html>

○ガスが出ない、臭いがするなどガスの供給に関するお問い合わせ先

大阪ガス（株）お客さまセンター 0120-0-94817

関西電力（株）ガス事務受付センター 0800-777-7109

○報道機関の方のお問い合わせ先

大阪ガス（株）広報部 報道チーム 06-6205-4515

以上

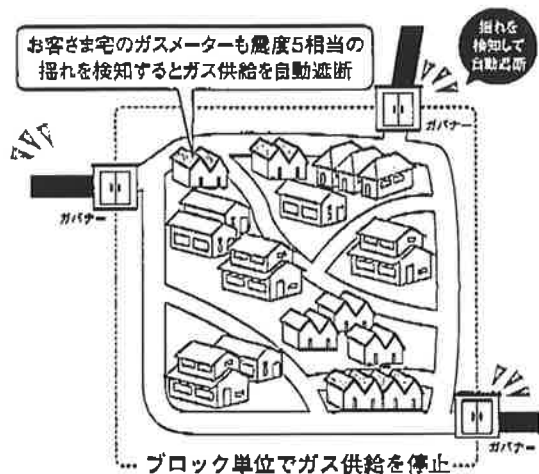
別紙

復旧作業の流れ

ブロック単位でガス供給を停止

被害の大きいエリアのみガス供給を停止し、被害の小さいエリアにはガス供給を継続するため、ガス導管網を分割し、地震ブロックとして設定しています。

一定以上の大きな揺れを検知した場合、ガバナー（圧力調整器）がガス供給を自動遮断し、ブロック単位でガス供給を停止します。



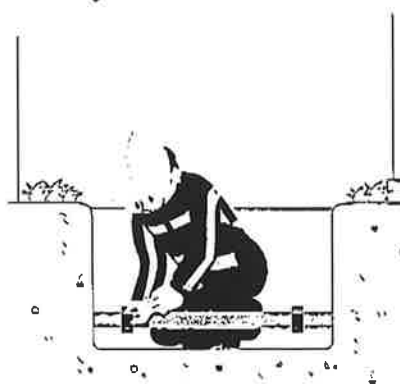
ガス管を点検

道路などに敷設されているガス管の漏れ調査を行い、漏れ箇所を特定します。



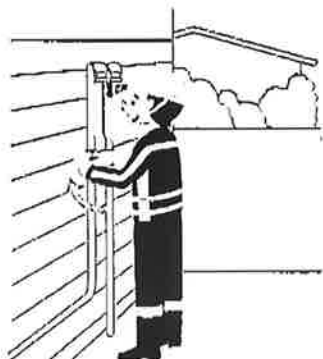
ガス管を修理

道路を掘削し、破損しているガス管を修理します。



お客さま宅のメーターガス栓を閉栓

ガス供給を停止したブロック内のすべてのお客さま宅を訪問し、メーターのガス栓を開栓します。



ガバナーを再稼働

ガス供給を停止したブロックへのガス供給を遮断しているガバナーを再稼働させます。



供給停止ブロックを分割

被害の状況・規模に応じて効率的に復旧を進めるために、ガス供給を停止したブロックをさらに地域ごとに分割します。



お客さま宅のガス管・排気筒などの点検、メーターガス栓の開栓

お客さま宅を訪問し、お客さま立ち会いのもとでガス管・排気筒などの点検を行います。ガスが安全に使える状態であることを確認し、メーターガス栓を開栓して、ガスのご使用を再開します。

